

* 正当防衛.

- ① とつさに拳でその顔面を1回殴つた行為→死亡
- ② 足でその腹部を3回蹴り、加療(週間)を要する腹部打撲の傷害を負わせた行為.

Point ①②を別々の行為と見るか. 一連の行為と見るか.

* 別々の行為と見た場合.

- ① 誤想防衛 or 誤想過剰防衛. / 傷害致死罪.
- ② 傷害罪 (阻却事由なし) 最高裁 H20.6.25 決定.

* 一連の行為と見た場合

誤想過剰防衛.

最高裁 H21.2.24 決定

Point! 時間的・場所的連続性

侵害の継続性, 防衛の意思の有無.

正当防衛を検討する時に必ずチェックすべき視点.

★年齢, 性別, 身長, 体重, 武器の有無・種類.

⇒これらの事情を対比し, 評価する.